



管理職研修

自治体マネジメント実践



■ ねらい

管理職が民間企業とは異なる自治体におけるマネジメントの理論と技術を理解した上で、職場において機能するマネジメント技術を実践につなげる。

■ 対象

①管理職

②管理職選考合格者で令和3年度において課長補佐にある職員

【特にお勧めする方】

課長級職員

■ 定員

各回 30名程度（予定）

■ 日程

第1回 6月 1日（火）・7月 2日（金）

第2回 11月 2日（火）・12月 2日（木）

【9：00～17：00】

■ 講師

民間研修機関講師

■ 場所

特別区職員研修所

（千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル
4・5・6階）

■ 問合せ先

特別区職員研修所 教務課 基本研修係
03-5298-3930～6

■ カリキュラム（予定）

	項目	内容
1日目	マネジメントの必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀と21世紀の地方自治体 ・管理職への期待と現状のギャップ
	自治体マネジメントとは	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントとは ・自治体のマネジメントその目的、プロセス、活動、全体像 ・9つのマネジメント活動の内容と実践的ポイント
	マネジメント上の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的問題とマネジメント上の問題 ・マネジメント上の問題の先送り要因
	マネジメントの実践事例	<ul style="list-style-type: none"> ・Level5のマネジメントの実践事例 ・自職場のLevel5のマネジメント ・インターバル課題の説明
2日目	Level5のマネジメント活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・インターバル課題の発表・相互評価・講師講評
	事業のスクラップの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の見直し（スクラップ）とは ・事業のスクラップの基礎知識 ・実効性とは
	事業間比較アプローチ、その実践	<ul style="list-style-type: none"> ・見直すべき必要性の低い事業はどれか？
	時間軸比較アプローチ、その実践	<ul style="list-style-type: none"> ・見直す事業の実効性はどのように変化するのか？
	事業スクラップの実現に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・事業スクラップを実現するために ・事業スクラップの留意点

※ カリキュラムの一部が変更になる場合があります。

■ ポイント&特徴

- ・管理職は、マネジメントを担当する人々です。この研修では、管理職がその責任と役割を果たすために、自治体マネジメントの理論とその技術を体系的に学び、職場でマネジメントを実践できることを目指します。特に、昇任して間もない管理職の方には、リーダーシップを發揮し、円滑にマネジメントを実践するために必要な研修です。
- ・1日目で学んだことを職場で実践してもらうため、約1ヶ月間の実践期間を設けました。2日目には実践の検証を行います。